

# 情報セキュリティ基本方針

2008年6月25日 制定

2025年4月1日 改定

明光ネットワークジャパングループは、情報セキュリティの確保を経営上の重要事項と位置づけ、お客様やお取引先様からお預かりした情報資産および明光ネットワークジャパングループの情報資産をサイバー攻撃などの脅威から守るとともに、安心・安全にサービスを提供することで、人の可能性をひらく企業グループとして創造性豊かな社会の実現に貢献します。

## 1. 情報資産の保護

組織内の情報資産は重要であり、適切に保護する必要があります。情報の機密性、完全性、可用性を確保するために、適切なセキュリティ対策を実施します。

## 2. リスク管理の重要性

情報セキュリティのリスクを正しく評価し、適切な対策を講じます。リスク管理プロセスを確立し、定期的なリスク評価と対策の実施を行います。

## 3. セキュリティ意識の向上

全ての組織メンバーに対して、情報セキュリティの重要性を啓発し、セキュリティ意識を高めます。教育・訓練プログラムや情報セキュリティポリシーの周知徹底を行います。

## 4. 法令・規制への遵守

関連する法令や規制に対して適切に遵守し、情報セキュリティに関する法的要件を満たします。情報漏洩や不正アクセス等のリスクを最小限に抑えるため、コンプライアンス体制を確立します。

## 5. インシデント対応の迅速性

セキュリティインシデントの発生時には、迅速かつ適切な対応を行います。インシデントの報告体制や対応手順を明確にし、被害を最小限に抑えるための体制を整えます。

## 6. 継続的な改善

情報セキュリティの状況を定期的に監視し、継続的な改善を行います。セキュリティ対策の有効性を評価し、適切な対策の実施と改善を推進します。